

中山大 市政だより Vol.6

「魅力溢れる 長崎の創造!!」

背景：市議会議場

日々の活動状況を
適宜配信しています。
お気軽にご登録下さい。

お好みの「SNS」QRコードをスキャンして下さい^^



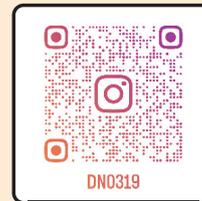
ホームページ



公式 LINE アカウント
(中山大応援隊)



Facebook



インスタグラム

ホームページ
HP 開設しました!!

令和6年9月 第3回長崎市議会定例会レポート

令和6年9月定例会の概要

令和6年9月の定例会は、9月2日(月)～9月20日(金)の19日間開催されました。

当初約9億円規模の一般会計第3号補正予算でしたが、会期中に「赤潮被害緊急対策に係るもの」として第4号補正予算にて約3億円が追加され、その他、各種条例や陳情、請願などの議案を、4つの常任委員会に分割付託し審議を行いました。

とりわけ、三重・戸石地区で発生した赤潮被害を受けた事業者に対し、赤潮防除対策や代替魚導入などの支援については、速やかに審議し可決しました。

常任委員会において、「長崎市営松山陸上競技場の現所在地存続に関する陳情」により参考人陳述が執り行われましたが、未だに本市と陳情人との主張に隔たりがあり、引き続きの論議が必要であると同時に、しかるべき時期に方向性を市が採択する必要も感じたところです。

定例会最終日には、1～2年での変更が慣例となっている議長選挙が執り行われました。

令和6年9月議会 一般会計第3号補正の主な内容

●道路災害復旧費現年度災害分…【4,500万円】

異常な天然現象(最大24時間雨量80mm以上の降雨)により被災した道路施設を、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき復旧するものです。

(1)西山12号線



令和6年9月議会 一般会計第4号補正の内容

●養殖魚赤潮被害緊急対策事業費補助金…【3億432万円】

令和6年6月から8月にかけて県内各地において広範囲に赤潮(シャットネラ・アンティエーカ)が発生し、県内で53万尾、15億円の養殖魚のへい死被害が発生しており、長崎市においても三重地区及び戸石地区で養殖されているブリやヒラマサ、シマアジなどに被害が発生しました。

三重地区においては、養殖業者1者(全1者)において、養殖産地の崩壊の危機に瀕する規模の被害が生じており、経営維持が極めて困難な状況となっています。

また、戸石地区においては昨年度の被害を受け、漁場監視の強化や早期の防除対策に努めていたものの、被害を受けた養殖業者5者(全8者)にとっては2年連続となり、復興に取り組んでいる養殖漁者にとって非常に深刻な状況となっています。

●常備消防日職員給与費(特殊勤務手当)…【23万円】

令和6年能登半島地震に伴い、被災地へ派遣され、避難所の運営業務、罹災証明に係る家屋調査等の作業に従事した職員に対し、特殊勤務手当(災害応急作業等手当)を支給するため、必要な予算を増額補正するものです。

●新東工場建設事業費ごみ焼却施設建設…【5億6,401万円】

現在、令和8年6月16日からの稼働開始に向け、新東工場の建設工事をDBO方式で実施しています。事業者から、労務単価等が著しく上昇したため、令和6年3月18日に建設工事請負契約書第25条第6項(インフレスライド条項)の規定に基づく請負代金額の変更の請求がなされ、工事費が増額となることから補正を行うものです。

建設水道委員会「Pick Up!」

★長崎スタジアムシティ周辺の交通処理対策

長崎電気軌道株式会社と開発事業者で公共交通機関利用促進への取り組みを行うパートナーシップを締結し、

- ①混雑状況に応じて臨時便や折り返し運行が可能となるよう、宝町電停と銭座町電停との区間に「渡り線」を設置します。(9月完成予定)
- ②試合開催日における電車内での選手アナウンスの実施など、路面電車に乗りたくなる企画を計画中です。

■渡り線設置平面図



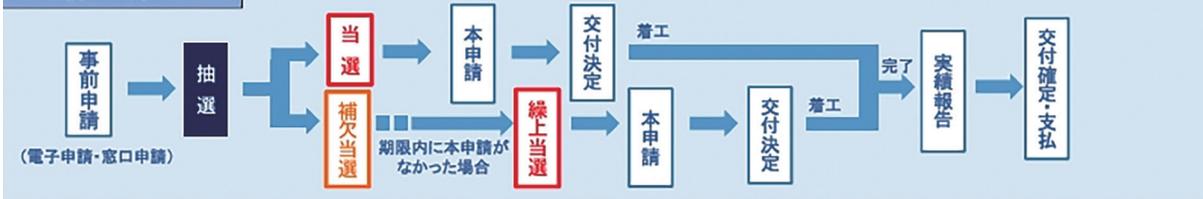
★長崎市住宅リフォーム補助金の申請受付方法の見直しについて

これまでの「先着順」の申請受付から「事前抽選制」による申請受付へ変更
 ※ただし、事前抽選申込期間内での申込みが予算額に達しない場合は、抽選は行わない。

《見直しによるメリット》

- ①混雑緩和 ②不公平感の解消 ③申請に係る不必要な経費負担の軽減

ア 手続きの流れ



イ 見直しによる対応

項目	対応内容
(ア) 周知方法	・市ホームページ及び広報ながさき9月号、SNS(LINE及びX(旧Twitter))への掲載 ・工事請負業者(代理申請者)等への事前説明会の実施(8月6日実施済み)
(イ) 高齢者等への対応	・金額が分かる見積書等を持参いただいたうえで、長崎市(住宅政策室)で代理対応
(ウ) 本申請者決定後申請がなかった場合	・本申請決定者と別に抽選補欠者を決定し、本申請受付期間内に申請がなかった場合は、抽選補欠者を繰上げる

★長崎駅周辺地区における交通結節機能強化に向けた検討の状況について

長崎駅前においては、路線バス停留所が分散していることや駅前バスターミナル周辺のバリアフリー化が必要であることなど、交通結節に関する多くの課題があり、令和2年7月には、長崎駅周辺地区の交通拠点の整備に関する検討や調整を進めてきました。この度、交通事業者、学識経験者、行政で構成する「長崎駅前交通拠点整備事業計画検討会」を設立し、長崎駅前の交通拠点の機能強化に関する整備方針及び事業計画のとりまとめに向けて検討を行い、計画の具現化を図ります。

▶長崎駅周辺の交通結節機能強化の基本方針を基に、具体的な交通拠点計画の整備イメージを示す整備方針(案)を検討

交通結節機能強化の基本方針

〔令和2年度策定〕

- 大黒町側に中長距離用のバスターミナルを整備し、前面の国道上に路線バスの停留所を集約
- 駅側とバスターミナルをデッキで結び、駅とまちを連携させて、回遊性を強化
- デッキとバス停・電停をエスカレーターやエレベーターで繋ぎ、歩行者の移動を支援

〔令和6年度追加〕

- バス停車空間を確保し、国道202号の走行性を改善
- 来訪者の安全・安心を確保する防災機能の向上

整備方針(案)

- ①長崎駅周辺のモーダルコネクト機能の強化
 - ・中長距離交通と、バス、路面電車、タクシー等の多様な交通モード間の結節機能強化を検討する
 - ・長崎駅や中長距離用バスターミナルと2次交通とのアクセス強化を検討する
 - ・観光客等にも分かり易い乗り継ぎ、バス停の集約を検討する
 - ・乗り継ぎ利用者が快適に待つことができる待合空間を検討する
 - ・将来的な新モビリティ導入、MaaSやIoT技術を活用した公共交通の利便性促進への対応を検討
- ②長崎駅周辺の交通円滑化
 - ・バス停の集約により長崎駅前の国道等の交通円滑化を検討する
- ③長崎駅周辺の回遊性の強化
 - ・駅周辺や周辺観光施設等の回遊性強化を目指し、「まち」と「駅側」を連携する歩行空間を検討
 - ・天候に左右されないなど、誰もが移動しやすく、移動負担の少ない歩行空間を検討する
- ④防災機能の強化
 - ・災害等により公共交通に支障が発生した場合の一時的な避難場所や帰宅困難者の受入空間を検討する
 - ・災害時の情報収集・発信等の機能を備える拠点を検討する
- ⑤官民連携による計画の具体化
 - ・民間事業者等の知見を広く取り入れながら、官民連携による効率的・効果的な施設運営を検討

皆さま、お気軽にご相談を!!

【連絡先】長崎市議会議員 中山大 携帯:080-1731-0097 mail:d.nakayama0319@outlook.jp
 【長崎市役所】長崎県長崎市魚の町4-1 TEL822-8888 (代表) https://www.city.nagasaki.lg.jp/